

## 平成12年度学校保健統計調査結果

**茨城県の児童・生徒は、ガッシリした足長スタイル  
親の世代（31年前）よりも、1歳分よくなった体格**

身長は、男子は12歳から14歳の各年齢で、女子は9歳、10歳の各年齢で過去最高。

体重は、男子は11歳、14歳で、女子は9歳、10歳、14歳の各年齢で過去最高。

全国平均と比べると、身長・体重は全国平均をおおむね上回るが、座高については、年齢が高くなるにつれて全国平均より下回っている。

年齢間の身長差は、男子は11歳と12歳の間が、女子は8歳と9歳の間がもっとも大きくなっており、女子の成長が男子よりも3年ほど早まっている。

親の世代と比べて、身長は1歳分ほど大きくなっている。男子は12歳で7.7cm、女子は10歳で6.2cm高くなっており、これは、それぞれの親の世代のほぼ13歳、11歳に相当する。

**裸眼視力0.3未満の者は、高等学校で過去最高  
ぜん息の者は、小学校で過去最高**

「むし歯（う歯）」の者の割合は、幼稚園64.1%、小学校81.8%、中学校79.5%、高等学校86.2%と、おおむね全国平均を上回っている。

裸眼視力0.3未満の者の割合は、幼稚園で0.3%、小学校で5.2%、中学校で21.4%、高等学校で39.5%となっており、高等学校での割合は過去最高となっている。

ぜん息の者の割合は、幼稚園で0.7%、小学校で2.8%、中学校で1.0%、高等学校で0.9%となっており、小学校で過去最高となっている。

## A 発育状態

### 1 身長・体重・座高の茨城県平均値

平成12年度の小学校、中学校、高等学校及び幼稚園における児童、生徒及び幼児の身長、体重及び座高の茨城県平均値を年齢別にみると（表1）のとおりである。

表1 年齢別 身長・体重・座高の茨城県 平均値

区 分		身長 (cm)		体重 (kg)		座高 (cm)	
		男	女	男	女	男	女
幼 稚 園	5歳	111.1	110.2	19.5	19.3	62.4	62.0
	6歳	116.4	115.6	22.1	21.7	64.8	64.6
小 学 校	7歳	122.5	121.4	25.0	24.0	67.9	67.3
	8歳	128.3	127.4	28.1	27.2	70.5	70.0
	9歳	133.6	134.4	31.5	31.3	72.9	73.2
	10歳	139.2	141.0	36.1	36.2	75.6	76.6
	11歳	145.5	147.0	40.6	40.3	78.2	79.5
中 学 校	12歳	153.1	152.4	46.0	45.8	81.5	82.3
	13歳	160.2	155.0	50.5	48.6	84.9	83.7
	14歳	165.6	156.5	56.0	51.5	88.1	84.7
高 等 学 校	15歳	168.6	157.5	59.5	52.3	89.7	84.9
	16歳	170.1	158.0	62.0	53.6	90.2	85.0
	17歳	171.0	158.0	62.8	53.2	90.9	84.9

注) 1. 年齢は、平成12年4月1日現在の満年齢である。以下の各表において同じ。  
2. 下線の部分は、調査実施以来最高を示す。

#### (1)身長

男子の身長は、5歳、12歳、13歳、15歳、17歳の各年齢で前年度より伸びており、12歳から14歳までの各年齢で過去最高となっている。

なお、各年齢間の身長差は、11歳と12歳の間（7.6cm）がもっとも大きく、16歳と17歳の間（0.9cm）がもっとも小さい。

女子の身長は、5歳、9歳、10歳、11歳、15歳、16歳の各年齢で前年度より伸びており、9歳、10歳の各年齢で過去最高となっている。

なお、各年齢間の身長差は、8歳と9歳の間（7.0cm）がもっとも大きく、16歳と17歳の間では差はない。

9歳から11歳の間で女子の身長は、男子の身長を上回っている。（表1）

#### (2)体重

男子の体重は、11歳、12歳、14歳の各年齢で前年度より増えており、11歳及び14歳で過去最高となっている。

なお、各年齢間の体重差は、13歳と14歳の間（5.5kg）がもっとも大きく、16歳と17歳の間（0.8kg）がもっとも小さい。

女子の体重は、5歳、10歳、14歳、16歳の各年齢で前年度より増えており、9歳、10歳、14歳の各年齢で過去最高となっている。

なお、各年齢間の体重差は、11歳と12歳の間（5.5kg）がもっとも大きく、16歳と17歳の間（0.4kg）がもっとも小さい。

男子の体重は、10歳を除き女子の体重を上回っている。（表1）

### (3)座高

男子の座高は、7歳、10歳、14歳、15歳の各年齢で前年度より伸びている。

なお、各年齢間の座高差は、12歳と13歳の間（3.4cm）がもっとも大きく、15歳と16歳の間（0.5cm）がもっとも小さい。

女子の座高は、5歳、9歳、10歳、15歳、16歳の各年齢で前年度より伸びている。

なお、各年齢間の座高差は、9歳と10歳の間（3.4cm）がもっとも大きく、15歳と16歳、16歳と17歳の間（0.1cm）がもっとも小さい。

9歳から12歳の間で女子の座高は、男子の座高を上回っている。（表1）

## 2 全国平均値との比較

全国平均値と比較してみると、男子・女子ともに身長、体重は全国平均をおおむね上回っている。座高について比較してみると、年齢が高くなるにつれて全国平均より低くなっている。（表2）

このことから、本県の児童・生徒の体型は、男子・女子ともに現代を代表する「足長スタイル」でガッシリしていると言えそうである。

表2 年齢別男女別体格（茨城県・全国）

区 分			身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)		
			茨城県 平均値	全 国 平均値	差	茨城県 平均値	全 国 平均値	差	茨城県 平均値	全 国 平均値	差
男	幼稚園	5歳	111.1	110.7	0.4	19.5	19.2	0.3	62.4	62.1	0.3
		6歳	116.4	116.7	△ 0.3	22.1	21.8	0.3	64.8	65.1	△ 0.3
	小学校	7歳	122.5	122.5	0.0	25.0	24.4	0.6	67.9	67.7	0.2
		8歳	128.3	128.1	0.2	28.1	27.7	0.4	70.5	70.4	0.1
		9歳	133.6	133.6	0.0	31.5	31.2	0.3	72.9	72.8	0.1
		10歳	139.2	139.1	0.1	36.1	35.1	1.0	75.6	75.3	0.3
		11歳	145.5	145.3	0.2	40.6	39.4	1.2	78.2	77.9	0.3
	中学校	12歳	153.1	152.9	0.2	46.0	45.4	0.6	81.5	81.5	0.0
		13歳	160.2	160.0	0.2	50.5	50.4	0.1	84.9	85.0	△ 0.1
		14歳	165.6	165.6	0.0	56.0	55.4	0.6	88.1	88.1	0.0
	高等学校	15歳	168.6	168.6	0.0	59.5	59.7	△ 0.2	89.7	90.0	△ 0.3
		16歳	170.1	170.1	0.0	62.0	61.2	0.8	90.2	90.8	△ 0.6
		17歳	171.0	170.8	0.2	62.8	62.6	0.2	90.9	91.3	△ 0.4
	女	幼稚園	5歳	110.2	109.9	0.3	19.3	18.8	0.5	62.0	61.7
6歳			115.6	115.8	△ 0.2	21.7	21.3	0.4	64.6	64.6	0.0
小学校		7歳	121.4	121.7	△ 0.3	24.0	23.8	0.2	67.3	67.4	△ 0.1
		8歳	127.4	127.5	△ 0.1	27.2	27.0	0.2	70.0	70.1	△ 0.1
		9歳	134.4	133.5	0.9	31.3	30.7	0.6	73.2	72.9	0.3
		10歳	141.0	140.3	0.7	36.2	34.9	1.3	76.6	76.1	0.5
		11歳	147.0	147.1	△ 0.1	40.3	40.1	0.2	79.5	79.5	0.0
中学校		12歳	152.4	152.1	0.3	45.8	45.0	0.8	82.3	82.3	0.0
		13歳	155.0	155.1	△ 0.1	48.6	48.3	0.3	83.7	83.8	△ 0.1
		14歳	156.5	156.8	△ 0.3	51.5	50.7	0.8	84.7	84.7	0.0
高等学校		15歳	157.5	157.3	0.2	52.3	52.1	0.2	84.9	85.1	△ 0.2
		16歳	158.0	157.7	0.3	53.6	53.0	0.6	85.0	85.3	△ 0.3
		17歳	158.0	158.1	△ 0.1	53.2	53.1	0.1	84.9	85.4	△ 0.5

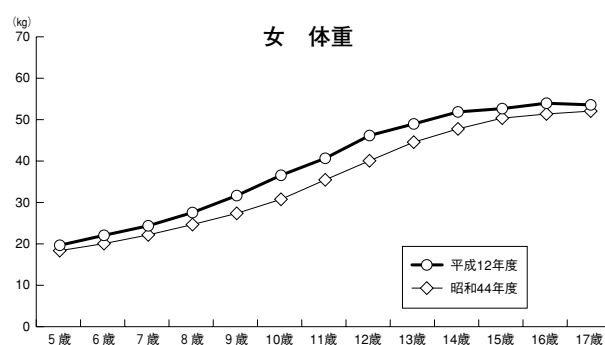
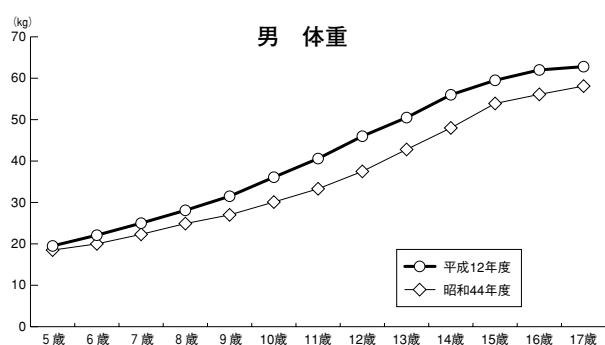
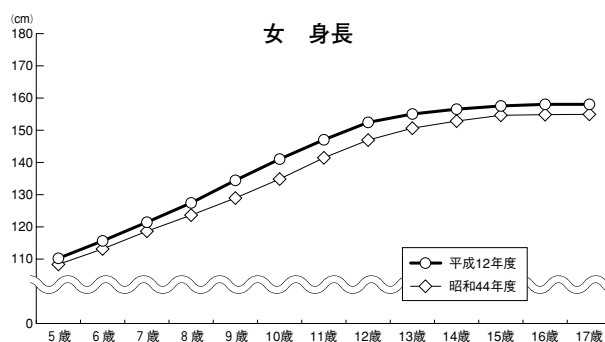
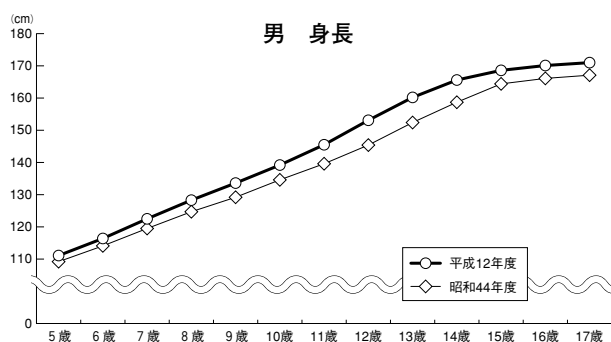
### 3 親の世代（昭和44年度）との比較

子供たちの親の世代である31年前（昭和44年度）と比較してみると，1歳ほど成長が早まっている。親の世代ともっとも体格差のある年齢は，男子の場合12歳（中学1年生）で，身長が7.7cm，体重が8.5kg，座高が3.2cm大きくなっている。これは親の世代の13歳にほぼ相当する。女子の場合は10歳（小学5年生）で，身長が6.2cm，体重が5.8kg，座高が3.3cm大きくなっている。これは親の世代の11歳にほぼ相当する。（表3）

表3 年齢別男女別体格（平成12年度・昭和44年度）

区 分			身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)		
			H12年度	S44年度	差	H12年度	S44年度	差	H12年度	S44年度	差
男	幼稚園	5歳	111.1	109.2	1.9	19.5	18.5	1.0	62.4	61.7	0.7
		6歳	116.4	114.1	2.3	22.1	20.0	2.1	64.8	64.3	0.5
	小学校	7歳	122.5	119.5	3.0	25.0	22.3	2.7	67.9	66.6	1.3
		8歳	128.3	124.7	3.6	28.1	24.9	3.2	70.5	69.1	1.4
		9歳	133.6	129.2	4.4	31.5	27.0	4.5	72.9	71.4	1.5
		10歳	139.2	134.6	4.6	36.1	30.1	6.0	75.6	73.0	2.6
		11歳	145.5	139.6	5.9	40.6	33.3	7.3	78.2	75.6	2.6
	中学校	12歳	153.1	145.4	7.7	46.0	37.5	8.5	81.5	78.3	3.2
		13歳	160.2	152.4	7.8	50.5	42.8	7.7	84.9	81.8	3.1
		14歳	165.6	158.7	6.9	56.0	48.0	8.0	88.1	85.4	2.7
	高等学校	15歳	168.6	164.4	4.2	59.5	53.9	5.6	89.7	88.4	1.3
		16歳	170.1	166.1	4.0	62.0	56.1	5.9	90.2	89.4	0.8
		17歳	171.0	167.1	3.9	62.8	58.1	4.7	90.9	90.1	0.8
女	幼稚園	5歳	110.2	108.3	1.9	19.3	18.0	1.3	62.0	61.4	0.6
		6歳	115.6	113.1	2.5	21.7	19.7	2.0	64.6	63.8	0.8
	小学校	7歳	121.4	118.6	2.8	24.0	21.8	2.2	67.3	66.3	1.0
		8歳	127.4	123.6	3.8	27.2	24.3	2.9	70.0	68.9	1.1
		9歳	134.4	128.9	5.5	31.3	27.0	4.3	73.2	71.3	1.9
		10歳	141.0	134.8	6.2	36.2	30.4	5.8	76.6	73.3	3.3
		11歳	147.0	141.4	5.6	40.3	35.1	5.2	79.5	77.0	2.5
	中学校	12歳	152.4	146.9	5.5	45.8	39.7	6.1	82.3	80.2	2.1
		13歳	155.0	150.6	4.4	48.6	44.2	4.4	83.7	82.3	1.4
		14歳	156.5	152.8	3.7	51.5	47.4	4.1	84.7	83.9	0.8
	高等学校	15歳	157.5	154.6	2.9	52.3	50.0	2.3	84.9	84.8	0.1
		16歳	158.0	154.8	3.2	53.6	51.0	2.6	85.0	85.3	△ 0.3
		17歳	158.0	154.9	3.1	53.2	51.7	1.5	84.9	85.2	△ 0.3

※ 昭和45年度の茨城県の身長・体重・座高は集計していない。



## B 健康状態

### 1 むし歯（う歯）の被患率

疾病・異常の被患率等の中でもっとも高いのは「むし歯（う歯）」で、幼稚園64.1%，小学校81.8%，中学校79.5%，高等学校86.2%となっている。

この結果を前年度と比較すると、幼稚園は12.0ポイント、小学校は1.1ポイント、中学校は4.0ポイント、高等学校は2.1ポイント低下している。

全国と比較すると、幼稚園は0.3ポイント全国平均を下回っているが、小学校は3.9ポイント、中学校は2.6ポイント、高等学校は1.2ポイント上回っている。

被患率の推移をみると、10年前に比べ、幼稚園は20.6ポイント、小学校は11.5ポイント、中学校は11.7ポイント、高等学校は7.5ポイントそれぞれ低下している。（表4）

### 2 裸眼視力1.0未満の者の割合

教室の後ろの席では黒板の字が見えにくい「裸眼視力1.0未満の者」の割合は、幼稚園39.3%，小学校23.5%，中学校48.0%，高等学校67.1%となっている。その中でも眼鏡・コンタクトレンズなどが欠かせない「裸眼視力0.3未満の者」の割合も高等学校で39.5%と過去最高となっている。

「裸眼視力1.0未満の者」の割合を前年度と比較すると、幼稚園は3.3ポイント上昇しているが、小学校は0.6ポイント、中学校は1.5ポイント、高等学校は0.5ポイント低下している。

全国と比較すると、小学校は1.8ポイント、中学校は2.0ポイント全国平均を下回っているが、幼稚園は10.6ポイント、高等学校は4.6ポイント上回っている。（表4）

### 3 肥満傾向の者の割合

「肥満傾向」の者（学校医から肥満傾向と判定された者）の割合は、幼稚園0.4%、小学校3.8%、中学校2.0%、高等学校0.5%となっている。

この結果を前年度と比較すると、幼稚園は0.3ポイント、小学校は0.4ポイント、中学校は1.4ポイント、高等学校は0.1ポイントそれぞれ低下している。（表4）

### 4 ぜん息の者の割合

「ぜん息」の者の割合は、幼稚園0.7%、小学校2.8%、中学校1.0%、高等学校0.9%となっており、小学校の割合は過去最高となっている。

この結果を前年度と比較すると、幼稚園は0.8ポイント、中学校は0.6ポイント、高等学校は0.2ポイント低下しているが、小学校は0.4ポイント上昇している。（表4）

表4 主な疾病・異常の推移（茨城県）

（単位：％）

区 分	裸眼視力 1.0未満の 者	うち0.3 未満の者	むし歯（う歯）のある者			肥満傾向	ぜん息	備 考
			計	処 置 完了者	未処置歯 のある者			
幼稚園	平成2年度	12.3	0.5	84.7	27.4	57.3	0.6	0.5
	8	7.2	0.2	82.3	26.1	56.2	0.7	1.2
	9	11.7	0.4	70.7	24.9	45.8	0.9	1.8
	10	24.3	0.3	71.8	21.1	50.7	1.1	1.3
	11	36.0	<u>1.2</u>	76.1	24.9	51.2	0.7	1.5
	12	39.3	0.3	64.1	20.7	43.4	0.4	0.7
小学校	平成2年度	19.4	4.0	93.3	28.3	65.0	3.2	1.0
	8	23.3	5.5	87.7	36.8	50.9	<u>4.8</u>	0.9
	9	<u>25.6</u>	<u>5.7</u>	87.6	<u>39.5</u>	48.1	3.9	1.4
	10	24.3	4.8	84.3	36.9	47.4	3.8	1.9
	11	24.1	5.0	82.9	35.4	47.4	4.2	2.4
	12	23.5	5.2	81.8	37.8	44.1	3.8	2.8
中学校	平成2年度	36.0	14.4	91.2	37.6	53.6	1.9	0.7
	8	47.2	18.3	84.9	<u>45.0</u>	39.9	2.2	1.6
	9	46.6	20.6	85.6	42.6	43.0	2.1	1.1
	10	46.7	20.5	86.5	44.2	42.3	2.9	1.5
	11	<u>49.5</u>	<u>22.1</u>	83.5	43.3	40.2	<u>3.4</u>	<u>1.6</u>
	12	48.0	21.4	79.5	41.8	37.6	2.0	1.0
高等学校	平成2年度	55.9	27.2	93.7	46.5	47.2	1.0	0.5
	8	63.0	34.9	91.9	50.8	41.1	0.5	0.8
	9	62.4	31.8	91.3	51.3	40.0	0.5	0.8
	10	65.3	37.2	91.7	52.3	39.4	<u>1.1</u>	0.7
	11	<u>67.6</u>	34.1	88.3	50.7	37.7	0.6	<u>1.1</u>
	12	67.1	<u>39.5</u>	86.2	<u>53.1</u>	33.1	0.5	0.9

注) 1. 小数点第2位を四捨五入している。  
2. 下線の部分は、調査実施以来最高を示す。